

JOC ジュニアオリンピックカップ 2025 年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 要項 (20250606)

1. 日 時 2025 年 9 月 13 日(土)～14 日(日) 開始 10:00／終了 17:00 (予定)
2. 場 所 埼玉県立武道館
3. 主 催 公益財団法人全日本柔道連盟
4. 主 管 埼玉県柔道連盟
5. 後 援 (公財)日本オリンピック委員会、(公財)講道館
6. 協 賛 パーク 2 4／ミズノ／近畿日本ツーリスト／東洋水産／セイコーグループ／コマツ／三井住友海上火災保険／日本航空
大塚製薬／東日本旅客鉄道／シミズオクト／大和証券グループ本社／ブイ・テクノロジー／エアウィーヴ／羽田タートル
サービス／旭化成／日本エースサポート／ジャパンエレベーターサービスホールディングス／センコー／カントリーオ
フィス／ALSOK／日本通運／TPR／豆蔵 K2TOP ホールディングス
7. 日 程 13 日(土)：「女子」48kg 級 52kg 級 57kg 級 63kg 級 70kg 級 78kg 級 78kg 超級
14 日(日)：「男子」60kg 級 66kg 級 73kg 級 81kg 級 90kg 級 100kg 級 100kg 超級
8. 出場資格 (1) 日本国籍を有し、本連盟に 2025 年度登録をしている者。
(2) 2005 年 1 月 1 日以降、2010 年 12 月 31 日以前の出生者。※2025 年中に 15 歳～20 歳になる者。
(3) 各地区の選出数は下記の通りとし、2025 年度登録を行なった都道府県からのみ予選に出場できる。
(4) 2024 年度優勝者は、同階級に出場する場合に限り推薦出場できる。但し、2024 年度優勝者が年齢等により出場しない
場合は、2024 年度の参加地区（登録した地区）から補充できる。
(5) 2024 年世界ジュニア選手権大会優勝者が同階級に出場する場合に限り推薦出場できる。但し、年齢等により出場できない
場合の補充は行わない。
(6) 別途強化委員会が定める条件を満たし、強化委員会で承認された選手は推薦出場できる。但し、当該選手が出場できな
い場合の補充は行わない。推薦選手は別添名簿参照。
(7) 地区選出数が定数に満たない場合は、開催地（関東）から補充できる。
(8) **9 月 8 日（月）正午までに書面(所定の様式)にて**大会事務局に欠場連絡のあったものに対してのみ選手の補充を行う。

選出数〔女子〕

階級	2024 年 優勝者	2024 世界 Jr. 優勝者	強化委員会 推薦※	北海道	東北	関東	東京	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	計
-48kg	吉野		3	1	1	3	3	1	1	3	2	1	2	22
-52kg	納庄	大井	1	1	1	3	3	1	1	3	2	1	2	21
-57kg	白金	本田	1	1	1	3	3	1	1	3	2	1	2	21
-63kg	森近		1	1	1	3	3	1	1	3	2	1	2	20
-70kg	前田		4	1	1	3	3	1	1	3	2	1	2	23
-78kg	大多和		1	1	1	3	3	1	1	3	2	1	2	20
+78kg	山口		2	1	1	3	3	1	1	3	2	1	2	21
計	7	2	13	7	7	21	21	7	7	21	14	7	14	148

選出数〔男子〕

階級	2024 年 優勝者	2024 世界 Jr. 優勝者	強化委員会 推薦※	北海道	東北	関東	東京	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	計
-60kg	福田	同左	2	1	1	3	4	1	1	3	1	1	2	21
-66kg	福地	同左	1	1	1	3	4	1	1	3	1	1	2	20
-73kg	竹市☆	木原	1	1	1	3	4	1	1	3	1	1	2	20
-81kg	秋田		0	1	1	3	4	1	1	3	1	1	2	19
-90kg	川端	同左	2	1	1	3	4	1	1	3	1	1	2	21
-100kg	三木		4	1	1	3	4	1	1	3	1	1	2	23
+100kg	畠山		3	1	1	3	4	1	1	3	1	1	2	22
計	6	1	13	7	7	21	28	7	7	21	7	7	14	146

★印は、前年度優勝者に出場資格がないため、所属地区の 1 名増を示す。 ☆印は、年齢基準を超えているため出場資格なし。所属地区の増員はしない。

※強化委員会推薦は別表 1 のとおり

9. コーチの資格 全柔連指導者資格を有し、**2025 年度全柔連登録をした者のみがコーチ席に帯同することができる。**コーチとして帯同する指導者は選手の参加回答フォームに必要事項を記入の上、参加を申し込むこと。資格を有しない者には大会 ID は発行されない。帯同する指導者の変更は、**9 月 10 日 (水) 正午まで**にメールにて大会事務局へ届出のあったものまで認める。

10. 計 量 **【前日計量】**対象者：全選手

日 時：女子…12 日(金)／男子…13 日(土) 18:00～18:30 (非公式計量 17:30～18:00)

場 所：大会会場内

【当日計量】対象者：抽選で選ばれた各階級 4 名の選手(超級は実施しない)

日 時：女子…13 日(土)／男子…14 日(日) 09:00～09:45

場 所：大会会場内

下記の当該階級許容体重を超えた場合、もしくは計量を行わなかった場合は出場できない。

対象者は開始時刻の 10 分前に大会会場内に掲載される。対象となった選手は上記時間内に計量を行うこと。

(時間内であれば何度でも測定することができる。)

階級・許容体重：

日付	階級	許容体重 (5%増)	日付	階級	許容体重 (5%増)
9/13 (土) 女子	48kg 級	50.4kg	9/14 (日) 男子	60kg 級	63.0kg
	52kg 級	54.6kg		66kg 級	69.3kg
	57kg 級	59.9kg		73kg 級	76.7kg
	63kg 級	66.2kg		81kg 級	85.1kg
	70kg 級	73.5kg		90kg 級	94.5kg
	78kg 級	81.9kg		100kg 級	105.0kg
	78kg 超級	実施しない		100kg 超級	実施しない

11. 前日練習 事前練習として大会会場内での練習利用は不可とする。

12. 試合方法 (1) 国際柔道連盟試合審判規程で行う。
(2) 試合はトーナメント戦で行い、敗者復活戦はベスト 8 以上の選手を対象とする。

13. 服 装 **2022 年 1 月から国際柔道連盟が改正した柔道衣コントロールで実施する。※詳しくは別紙参照**

- (1) 全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。

《上衣・下穿》

- ア. 外枠が赤色の IJF ラベルがついているもの
イ. (赤色の IJF ラベルがついていない場合)
「JU0000」と赤字で表示された全柔連認証番号ラベルがついているもの

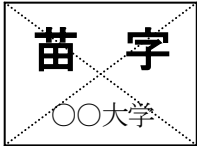
《帯》

- ア. IJF ラベルがついているもの(外枠の色は赤・青どちらでも可)
イ. (IJF ラベルがついていない場合)
「JU0000」と表示された全柔連認証番号ラベルがついているもの(赤・黒どちらでも可)
※女子の黒帯は、白線の入っていない帯を使用すること。

- (2) 柔道衣は白色のみを使用し、背部に下記の要領でゼッケンを各自で縫い付けること。

- ①布地は白色(晒太綾)で、サイズは横 30cm～35 cm、縦 25cm～30 cm。
②上部 2/3 に苗字、下部 1/3 に所属を表記する。書体は楷書とし、ゴシック体または明朝体を用いること。
③男子は黒字、女子は赤字とする。
④縫い付けの位置は後襟から 5～10 cm 下部とし、対角線にも強い糸で縫い付けること。

※広告の入った柔道衣及びゼッケンの使用は不可とする



14. 参加申込み (1) 地区柔道連盟(連合会・協会)

地区大会終了後速やかに本大会出場が決定した選手の一覧(書式自由)と大会プログラム、結果山組を送ること。

送付先：〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 講道館本館 5F

(公財)全日本柔道連盟 大会事業課 宛 TEL:03-3818-4392、FAX:03-3812-3995、mail:taikai@judo.or.jp

(2) 出場選手 (推薦選手を含む全選手)

- ①エントリーフォームの提出 ※推薦選手を含む、全出場対象選手回答をして下さい
指定の回答フォームから回答を入力、顔写真をアップロードし、送信すること。

※提出期限: **7月15日(火)**

②参加申込み料

1人 **4,000円**を、**7月15日(火)**までに下記口座へ振り込むこと。

振込先: 三菱UFJ銀行 春日町支店 普通 0687103 公益財団法人全日本柔道連盟

(3) 申込み後に欠場する場合は、速やかに大会事業課あてに連絡すること。なお、申込み後の参加料の返金は行わない。

15. 組合せ抽選

8月下旬公開予定 (全柔連HP上で発表 <https://www.judo.or.jp/>)

16. 審判会議

日時: 9月12日 (金) 17:00~18:00 埼玉県立武道館内会議室

17. 宿 泊

宿泊の斡旋を希望する者は、所定の申込み書にて下記ホームページより各自で申し込むこと。

宿泊申込みは**7月14日(月)午前8時00分**より開始する。(期日前の申込みは無効となります)

<http://www.reiwakikaku.jp>に申込みに当たり必要な情報を掲載しています。

株式会社レイワ総合企画 (Tel048-824-1008 Fax048-824-6338) 担当 佐藤

18. そ の 他

(1) 開会式は実施しない。

(2) 皮膚真菌症 (トンスランス感染症) の発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会へ出場ができない場合もある。

(3) 傷害保険については、出場選手の傷害保険は、主催者が加入しその費用を負担する。本大会の会場において事故が発生した場合、予め主催者が手配した医師、看護師等の医療関係者が応急処置を行ったり、医療施設への救急搬送の必要性を判断の上搬送を行い、または行わないことがあるが、これらの処置、判断等について故意または重過失が無い限り主催者、医療関係者は責任を負いません。

(4) 脳振盪対応について、選手及び指導者は以下の事項を遵守すること。

- ・大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- ・大会中、脳振盪を受傷した者は継続して当該大会に出場することは認めない。(受傷した時点で必ず専門医を受診すること)
- ・練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
- ・上記のいずれかに該当する選手がいる場合、指導者は必ず大会事務局へ事故報告書を提出すること。

(5) 個人情報、肖像権の取り扱いについて

- ・参加申込用紙に記載された個人情報、競技結果、大会中に撮影された写真、または動画等の映像が、大会プログラム、競技会場内外の掲示板等、全柔連ホームページ、大会ホームページ、セイコースポーツリンクに掲載される場合がある。
- ・全柔連の許諾を受けたテレビ局等の企業により、試合を撮影した映像の中継・録画放送が、テレビ放映及びインターネット配信されることがある。また、その他報道機関等により新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。
- ・大会時に撮影する映像(ケアシステム等)を、審判員および指導者の技能向上のための研修会資料として使用する場合があります。
- ・提出された個人情報については、上記の利用目的以外に利用しない。
- ・参加申込用紙の提出により、個人情報、競技結果、肖像権についての上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

(6) 大会に関するお問合わせは、本連盟大会事業課 (E-mail: taikai@judo.or.jp) まで。

【大会日程】

期日	時間	内容	場所
9月12日(金)	17:00～18:00 17:00～17:30 17:30～18:00 18:00～18:30	審判会議 女子受付 (ID 等配布) 女子非公式計量 女子公式計量	埼玉県立武道館
9月13日(土) 1日目 女子	08:15～ 09:00～09:45 09:30～ 10:00～ ～17:00 17:00～17:30 17:30～18:00 18:00～18:30	選手入場 女子当日計量 観客入場 試合開始 試合終了 (予定) 男子受付 (ID 等配布) 男子非公式計量 男子公式計量	埼玉県立武道館 1階正面入口 埼玉県立武道館 2階入場口 埼玉県立武道館 主道場 埼玉県立武道館
9月14日(日) 2日目 男子	08:15～ 09:00～09:45 09:30～ 10:00～ ～17:00	選手入場 男子当日計量 観客入場 試合開始 試合終了 (予定)	埼玉県立武道館 1階正面入口 埼玉県立武道館 2階入場口 埼玉県立武道館 主道場



スポーツ振興基金助成事業

この大会はスポーツ振興基金の助成を受けて開催されています。

<http://www.naash.go.jp/sinko/>

独立行政法人日本スポーツ振興センター

JOC ジュニアオリンピックカップ 2025 年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 要項 (20250606)

【別表 1】

2025 年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 強化委員会推薦選手

階級	No.	氏名	所属	階級	No.	氏名	所属
48kg 級	1	足立 美翔	環太平洋大学 2 年	60kg 級	1	足立 悠晟	天理大学 3 年
	2	若林 美優	木更津総合高校 3 年		2	松永 烈	国士舘大学 3 年
	3	赤座 杏奈	美濃加茂高校 3 年	66kg 級	1	長屋 進	國學院大學 1 年
52kg 級	1	久下本 晴香	仙台大学 1 年	73kg 級	1	荒川 琉正	國學院大學 1 年
57kg 級	1	上野 明日香	東海大学 2 年	90 kg 級	1	カスミン王未土	東海大学 1 年
63kg 級	1	山里 椿華	明治国際医療大学 2 年		2	柴田 陽	東海大学 1 年
70 kg 級	1	高橋 南乃	大牟田高校 3 年	100 kg 級	1	新井 道大	東海大学 3 年
	2	小林 絆	日本体育大学 3 年		2	新妻 颯斗	東海大学 1 年
	3	西野 愛華	山梨学院大学 1 年		3	佐々木 勇翔	東海大学 2 年
	4	酒井 結海	仙台大学 1 年		4	平野 匠啓	天理大学 1 年
78 kg 級	1	横山 七海	東海大学 2 年	100kg 超級	1	瀬川 賢豪	天理大学 1 年
78kg 超級	1	井上 朋香	筑波大学 1 年		2	手塚 春太朗	東海大学 2 年
	2	山口 ひかる	帝京大学 3 年		3	杉本 明豊	東海大学 2 年